

自ら考え学び合い 心豊かにたくましく生きる児童の育成

子どもと共に

宮内小だより

No. 6

<http://www.hatsukaichi-edu.jp/miyauchi-e/>

令和 6年 8月27日

廿日市市立宮内小学校

地域とともにある学校づくりに向けて

～コミュニティ・スクールを通して～

コミュニティ・スクールは、学校の課題に対して広く保護者や地域住民のみなさんが参画する仕組みです。廿日市市では、子ども達や地域の未来に向けて学校・家庭・地域が社会総掛かりで当事者意識をもって取り組めるよう、全ての小・中学校に学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を設置しています。

本校では、6月3日（月）に第1回目の学校運営協議会を開催し、今年度の学校経営方針を承認いただきました。7月29日（月）には、拡大学校運営協議会（熟議）を実施しました。熟議とは、よりよい集団（学校）生活や人間関係を築くために、協働して取り組む一連の主体的、実践的な活動を話し合いを重ねながら生み出そうとするものです。今年のテーマは、「地域とともにある学校づくり」とし、特に地域の皆様との関わりのある生活科や総合的な学習の時間の進め方について協議しました。学年別のグループに分かれて、学習内容・活動について説明し、もっと楽しくなる・学びやすくなるアイデアや、ご支援いただけることなどについて、様々なアイデアをいただきました。あらためて地域のみなさまのご理解とご協力の確かさを感じました。これからも「地域とともにある学校」をめざして参ります。引き続きよろしくお願ひします。

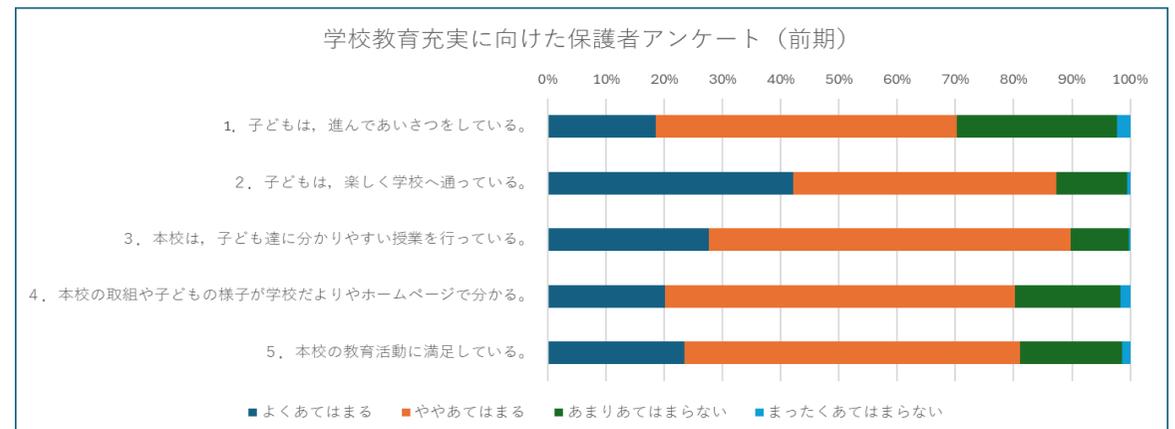


各テーブルで活発な協議が進められていました。2学期から、より楽しく生活科や総合的な学習の時間の学習活動を進められそうです。ありがとうございました。

学校生活充実に向けたアンケート結果より

7月に保護者の方に「学校教育充実に向けたアンケート」を配信し、1学期の学校の取組の様子を回答していただきました。ご協力ありがとうございました。

各項目の回答について、「1 子どもは、進んであいさつをしている」肯定的評価70%、「2 子どもは、楽しく学校へ通っている」肯定的評価87%、「3 本校は、子ども達に分かりやすい授業を行っている」肯定的評価90%、「4 本校の取組や子どもの様子が学校だよりやホームページで分かる」肯定的評価80%、「5 本校の教育活動に満足している」肯定的評価81%という結果でした。あいさつについては、学校でも引き続き職員から率先してあいさつする、委員会活動で取り組むなど継続して行います。ご家庭でもあいさつについて話題にしてください。授業づくりでは、昨年度より取り組んでいる特別支援教育の視点を生かした個別最適な学びをさらに進めます。だれ一人取り残すことなく主体的な学びに向かう子どもを育てることを目標として、自分で選択し決定する、めあてを達成するために学習を調整するなど、一人一人が主体的に学びに向かえるよう授業改善を行っていきます。教育活動の発信については、文書のメール配信化や学校ホームページの「宮内小日記」の更新等で肯定的な評価をいただきました。引き続き、日々の教育活動について発信していきますので、ぜひ宮内小日記をご覧ください。また、自由記述では、様々なご意見をいただきました。個人情報にあたるものにつきましては掲載し、回答した内容を学校メールで配信しますのでご確認ください。



宮内育英会が表彰されました

毎年、多大なご寄付をしてくださっている宮内育英会が廿日市市の表彰条例に基づき、善行表彰を受けられました。ご寄付いただいたものは、大切に使用させていただいています。ありがとうございます。（広報はつかいち 令和6年8月1日号より）



裏面に9・10月の行事予定があります。